B5FY-4081-03 Z0

FMV

FMV シリーズ

オンラインマニュアル

カラー液晶ディスプレイ -17

VL-171SE

FUJITSU

はじめに

このたびは、弊社のカラー液晶ディスプレイ -17（VL-171SE）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

2004 年 12 月

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。
本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。
また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書について

- 保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- 修理を依頼するときには、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください。（詳しくは、保証書をご覧ください。）
- 本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造終了後 5 年です。
- 保証期間後に修理で機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

電源の瞬時低下について

本製品は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。
（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

VCCI 適合基準について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本製品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
本製品は、マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

静電気および低周波電磁界に関するガイドラインについて

本製品は、社団法人電子情報技術産業協会が定めた『表示装置の静電気および低周波電磁界に関するガイドライン』に適合しています。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。
お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。
ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- 原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

PC グリーンラベルについて

本製品は JEITA『PC グリーンラベル制度』の審査基準（2003 年度版）を満たしています。
詳細は、WEB サイト http://www.jeita.or.jp をご覧ください。

グリーン製品

省エネルギー、リサイクルしやすい材料の採用など、環境にやさしい設計です。
このマークは富士通株式会社のグリーン製品の評価基準に適合した製品に表示しています。

いつも地球を見守っている

■安全にお使いいただくための絵記号について

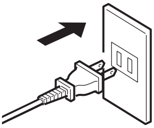
本書では、いろいろな絵表示をしています。これは製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、危害や損害がどのようなものかを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す事項があることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容を表す絵（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⃠で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

■電源プラグとコンセント形状の表記について



本製品に添付されている電源コードの電源プラグは「平行 2 極プラグ」です。このマニュアルでは「電源プラグ」と表記しています。
接続先のコンセントには「平行 2 極プラグ（125V15A）用コンセント」をご利用ください。このマニュアルでは「コンセント」と表記しています。

■本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになる際の注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページや参照マニュアルを示しています。

■製品の呼び方について

本文中では、製品名称を以下のように略して表記しています。

製品名称	本文中の表記
VL-171SE	本製品
Microsoft® Windows® XP Professional	Windows XP
Microsoft® Windows® XP Home Edition	Windows XP
Microsoft® Windows® 2000 Professional	Windows 2000

■警告ラベル／注意ラベル

本製品には警告ラベルおよび注意ラベルが貼ってあります。
警告ラベルや注意ラベルは、絶対にはがしたり、汚したりしないでください。

安全上のご注意

⚠警告

・ 万一、機器から発熱や煙、異臭や音がするなどの異常が発生した場合は、ただちに機器本体の電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が消えるのを確認して、故障・修理に関するお問い合わせ先（「お問い合わせ先」→ P.29）、またはご購入元に修理をご依頼ください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。
異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

・ 異物（水・金属片・液体など）が機器の内部に入った場合は、ただちに機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、故障・修理に関するお問い合わせ先（「お問い合わせ先」→ P.29)、またはご購入元にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

・ 機器を落としたり、カバーなどを破損した場合は、機器本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、故障・修理に関するお問い合わせ先（「お問い合わせ先」→ P.29)、またはご購入元にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

・ 近くで雷が起きたときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると、雷によっては機器を破壊し、火災の原因となります。

・ ディスプレイに何も表示されないなどの故障状態で使用しないでください。故障の修理は、故障・修理に関するお問い合わせ先（「お問い合わせ先」→ P.29)、またはご購入元にご依頼ください。
そのまま使用すると火災・感電の恐れがあります。

・ 機器の上または近くに「花びん・植木鉢・コップ」などの水が入った容器、金属物を置かないでください。
火災・感電の原因となります。

・ 湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所に置かないでください。
火災・感電の原因となります。

・ 風呂場、シャワー室などの水のかかりやすい場所で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

・ 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。
火災・感電の原因となります。

・ 添付の電源コード以外は使用しないでください。
また、添付の電源コードを他の製品に使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

⚠警告

- 機器本体に水をかけたり、濡らしたりしないでください。
  火災・感電の原因となります。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
  感電の原因となります。

- 電源コードを傷つけたり、加工したりしないでください。
  重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりすると電源コードを傷め、火災・感電の原因となります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。
  そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
  火災・感電の原因となります。

- 機器本体のカバーや差し込み口についているカバーは、必要な場合を除いて取り外さないでください。
  内部の点検、修理は、故障・修理に関するお問い合わせ先（「お問い合わせ先」→ P.29）、またはご購入元にご依頼ください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

- 電源プラグの刃、および刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。
  そのまま使用すると、火災の原因となります。

- 取り外したカバー、キャップ、ネジ等は、小さなお子様が誤って飲むことがないように、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。
  万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

- 梱包に使用している袋類は、お子様の手の届くところに置かないでください。
  口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。

- 機器を勝手に分解したり、改造したりしないでください。
  火災・感電の原因となります。

⚠注意

・ 機器の開口部（通風孔など）をふさがないでください。周囲から 10cm 以上離してください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

・ 直射日光の当たる場所や炎天下の車内、暖房器の近くなど、高温になる場所に長時間放置しないでください。
高温によってカバーなどが加熱、変形、溶解する原因となったり、機器内部が高温となり、火災の原因となることがあります。

・ 使用中の機器は布でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもり、火災の原因となることがあります。

・ 機器の上に重いものを置かないでください。また、衝撃を与えないでください。
バランスが崩れて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

・ 振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

・ 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、電源コードの芯線が露出したり断線したりして、火災・感電の原因となることがあります。

・ 機器を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、接続ケーブルなども外してください。作業は足元に十分注意して行ってください。
電源コードが傷つき、火災・感電の原因となったり、機器が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

・ 長時間、機器を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災・感電の原因となることがあります。

・ 電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。
火災・故障の原因となることがあります。

・ 本製品を腐食性ガス（温泉から出る硫黄ガスなど）が出る場所で使用すると、本製品が腐食する可能性がありますので、ご注意ください。

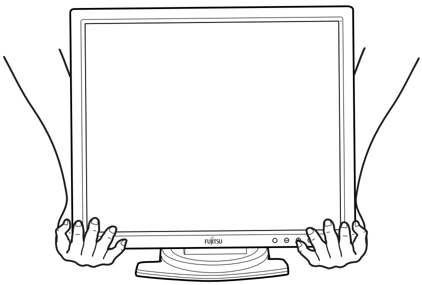
・ 健康のため、1 時間ごとに 10 〜 15 分の休憩をとり、目および手を休めてください。

・ 安定したところに据え付けてください。
転倒して、けがの原因となることがあります。

・ 液晶ディスプレイが破損し、液状の内容物が流出して皮膚に付着した場合は、流水で 15 分以上洗浄してください。
また、目に入った場合は、流水で 15 分以上洗浄したあと、医師に相談してください。
液晶ディスプレイの内部には、刺激性物質が含まれています。

使用上のご注意

- 液晶ディスプレイは次の特性を持っていますが、故障ではありません。
  - 長時間同じ表示を続けると残像となることがあります。この現象を防ぐためには、省電力機能を使用して画面の表示を中断するか、スクリーンセーバの使用をおすすめします。
  - 表示する条件によっては、むらおよび微少な斑点が目立つことがあります。
  - 周囲環境（温度）によって、表示状態が影響を受けることがあります。
  - 液晶パネルは非常に精度の高い技術で作られておりますが、一部に常時点灯、消灯するドットが存在する場合があります。
- 本製品には、有寿命部品が含まれています。
  有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や条件により異なりますが、1 日約 8 時間のご使用で約 5 年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、故障しないことや無料修理をお約束するものではありません。
  長時間連続使用等、ご使用状態によっては早期に部品交換が必要となる場合があります。
  製品に使用しているアルミ電解コンデンサは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因となる場合がありますので、早期の交換をお勧めします。
  部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。
- 本製品は、24 時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。
- 液晶ディスプレイの取り扱いについて
  - 衝撃を与えたり、強い力で押したりしないでください。故障の原因となることがあります。
  - ひっかいたり、先のとがったもので押したりしないでください。画面に傷がつく原因になります。
- 画面やカバーにゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。表面がはげたり、変質したりすることがあります。
- 持ち運びの際は画面やスタンド部を持たないで、下の図のように画面下部を両手で持ってください。背面のカバーを持つと、カバーが外れて本製品を落とす危険があります。



- 本製品を窓際へ設置する場合は、液晶パネルに直接太陽光が当たらないようにしてください。液晶パネルを傷める場合があります。
- テレビやラジオ、衛星放送チューナなどのそばに設置しますと、受信の障害となる場合がありますので、遠ざけてご使用ください。
- 画面をアルコールの成分を含んだ市販のクリーナーなどで絶対に拭かないでください。
  「11 日常のお手入れ」（→ P.31）

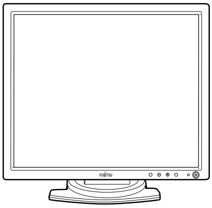
・本製品の近くで、携帯電話や PHS を使用すると、画面が乱れたり、異音が発生したりする場合がありますので、遠ざけてご使用ください。
・本製品は電源を切っても待機電流が流れます。長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
・ディスプレイケーブル、電源コードを引っ張った状態で使用しないでください。故障や誤動作の原因となることがあります。

目次

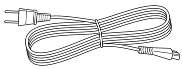
はじめに 1
安全上のご注意 4
使用上のご注意 7
1 製品を確認してください 10
2 本製品の特長 11
3 各部の名称と機能 12
4 液晶ディスプレイの接続 13
接続の前に 13
本製品を設置する 14
ケーブルを接続する 14
5 アーム、壁掛けキットの取り付け方法について 16
アーム、壁掛けキットの取り付け方法 16
スタンドの取り付け方法 18
6 ドライバ（INF ファイル）のインストールについて 19
最新の INF ファイルをダウンロードする 19
ドライバをインストールする 19
7 液晶ディスプレイのセットアップ 20
AUTO セットアップアクション機能について 20
細かい設定を行う 21
8 盗難防止について 24
9 こんなときは 25
画面が表示されない 26
画面がおかしい 27
画面調整ができない 28
お問い合わせ先 29
10 スタンバイ（省電力）機能について 30
11 日常のお手入れ 31
清掃する 31
環境への配慮のお知らせ 32
12 仕様 33
本体仕様 33
標準表示仕様 35
コネクタ仕様 36

1 製品を確認してください

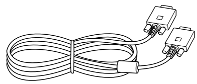
梱包箱から製品を取り出し、製品が揃っていることを確認してください。万一足りないものがあった場合は、おそれいりますが、ご購入元にご連絡ください。



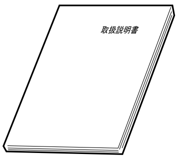
カラー液晶ディスプレイ本体



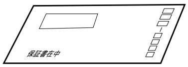
電源コード



ディスプレイケーブル



取扱説明書



保証書

2 本製品の特長

1 大画面・高解像度

19 型 CRT に相当する大画面です。
1280 × 1024 ドットの解像度で最適に表示されます。

2 sRGB 対応

ディスプレイとプリンタ／スキャナ／デジタルカメラなどの機器との色再現性を合わせる国際規格である sRGB での表示が可能です。

POINT

- sRGB とはディスプレイ／スキャナ／デジタルカメラなど周辺機器同士の色再現性やプリンタで出力するときの色を合わせることを目的にした、色の表現範囲を規定するための国際規格です。

3 親切な自動調整機能

初めて入力された解像度 (モード) でも、本製品が検知して自動的に調整しますので、解像度 (モード) を変更しても、すぐに最適な画面でご使用になれます。もし、自動調整をやり直したいときでも、ボタン 1 つで行うことができます。

4 多彩な設置方法

本製品は VESA の FPMPMI(Flat Panel Monitor Physical Mounting Interface) 規格に対応しています。FPMPMI 規格に準拠したアームや壁掛けキットに取り付けることができます。

POINT

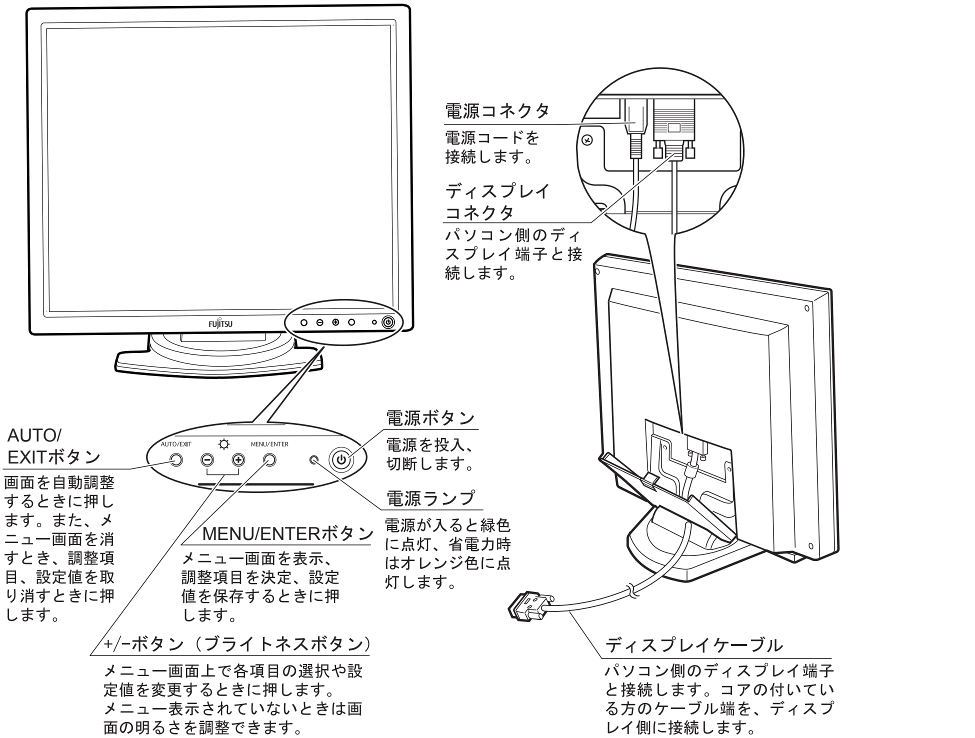
- 「VESA FPMPMI」とは「VESA Flat Panel Monitor Physical Mounting Interface」の略で、液晶ディスプレイとアーム、壁掛けキットを取り付けるインタフェースの略語です。
  インタフェースとしては 75mm × 75mm と 100mm × 100mm の 2 種類あります。

5 グリーン製品

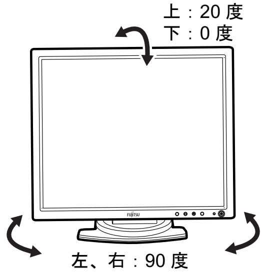
省エネルギー、リサイクルしやすい材料の採用など、環境にやさしい設計です。
このマークは富士通株式会社のグリーン製品の評価基準に適合した製品に表示しています。



3 各部の名称と機能



ディスプレイの傾き・左右の角度を調節するときは、ディスプレイの両端をつかみ、お好みの傾き・左右の角度に調節してください。



⚠注意

- 傾きを補正するときに、手前いっぱいまで傾けると、ディスプレイ下部とスタンドの間に指をはさむ恐れがありますので、ご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 上図に示す角度を超えて無理な力を加えると、故障の原因となりますのでご注意ください。

4 液晶ディスプレイの接続

接続の前に

・全ての接続が終了するまで、本製品とパソコン本体の電源は入れないでください。

POINT

▶ パソコン本体の取扱説明書の記述も参照してください。

・本製品の電源コードをコンセントに接続する場合、本製品の電源を入れた後、パソコン本体の電源を入れてください。
・従来から使用しているディスプレイから本製品に変更する場合は、パソコン本体の解像度（モード）を低解像度モード（640 × 480 60Hz などの VGA モード）に切り替えてから、本製品を接続してください。
・本製品の仕様と、パソコン本体の仕様を確認の上、接続してください。
「標準表示仕様」（→ P.35）

本製品を設置する

・本製品のスタンドを使用する場合は、安定した場所に設置してください。

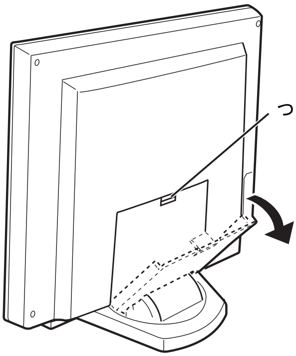
⚠注意　ぐらついた台の上や傾いた所等に置くと、本製品が落ちて破損やけがの恐れがあります。

POINT

▶VESA FPMPMI 規格対応のアームや壁掛けキットを使用して設置する場合は、「アーム、壁掛けキットの取り付け方法について」（→ P.16）をご覧ください。

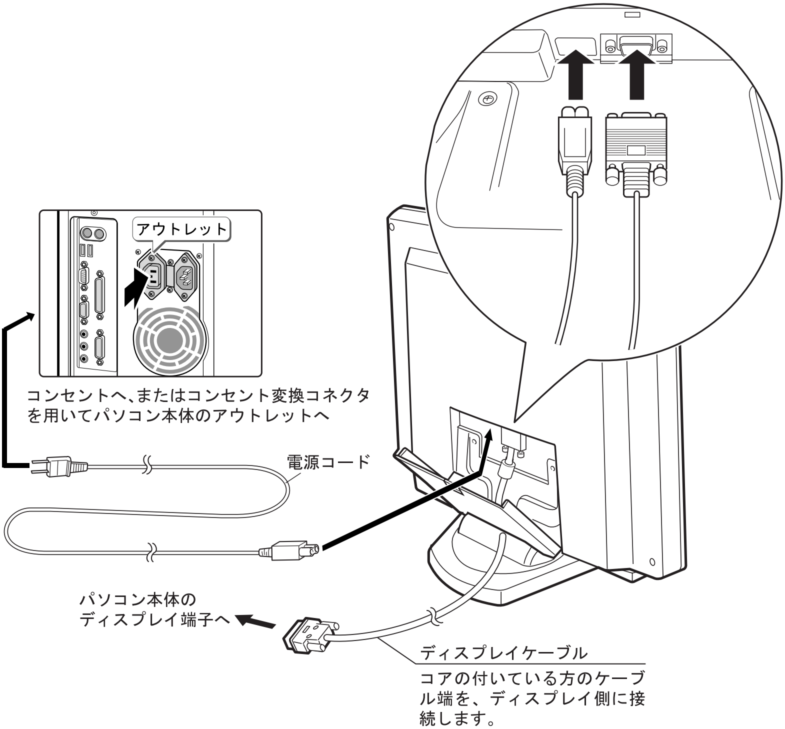
ケーブルを接続する

1　本製品背面のカバーを取り外します。



2 ケーブルを接続します。

電源コードの接続は、パソコン本体にアウトレットがある場合は、パソコン本体に添付のコンセント変換コネクタを使って、パソコン本体へ接続してください。
この場合、本製品の電源はパソコン本体の電源と連動して入ります。そのため、接続後に一度電源を入れると、以後はパソコンの起動に合わせて自動的に電源が入ります。パソコンを起動するたびに電源を入れる必要はありません。
初めて電源を入れるときは、パソコン本体の電源を入れてから、本製品の電源を入れてください。



⚠注意

- 本製品は、コンセントまたはパソコン本体のアウトレットの近くに設置し、異常が発生したときに、すぐに対応できるようにしてください。
- 万一、異常が発生した場合は、本製品の電源を切り、その後電源コードをコンセントまたはパソコン本体のアウトレットから抜いてください。

3 本製品背面のカバーの開口部にケーブルを通すようにして、カバーを取り付けます。

VESA FPMPMI 規格対応のアームや壁掛けキット使用時は必要ありません。

5 アーム、壁掛けキットの取り付け方法について

本製品はスタンドを取り外して、VESA FPMPMI 規格対応のアームや壁掛けキットを取り付けることができます。ドライバをご用意ください。

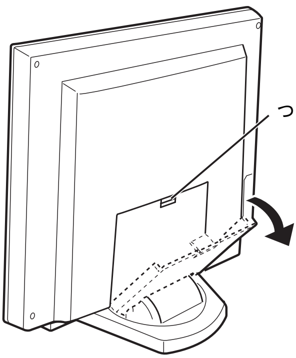
重要

- 本製品に取り付けるアーム、壁掛けキットは VESA FPMPMI 規格に適合したものをお選びください。
- 本製品に取り付けられるアーム、壁掛けキットは次のものになります。
  - ・取り付ける部分のネジ穴の間隔が 100mm × 100mm のもの。
  - ・M4 × 10mm のネジで、取り付けができるもの。
  - ・14kg の重さに耐えられるもの。
- 取り付けおよびアーム、壁掛けキットの設置に際しては、アーム、壁掛けキットの取扱説明書も参照してください。
- ネジは、VESA FPMPMI 規格対応のアーム、壁掛けキットに添付されているもの（M4 × 10mm）を必ず使用してください。
- ネジは最後までしっかりと絞めてください。取り付けかたが不十分な場合、外れて落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。

アーム、壁掛けキットの取り付け方法

1 本製品背面のカバーを外します。

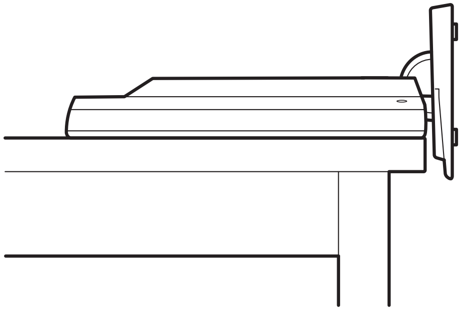
「ケーブルを接続する」手順 1（→ P.14）



2 接続されているケーブルをすべて取り外します。

「ケーブルを接続する」手順 2（→ P.15）

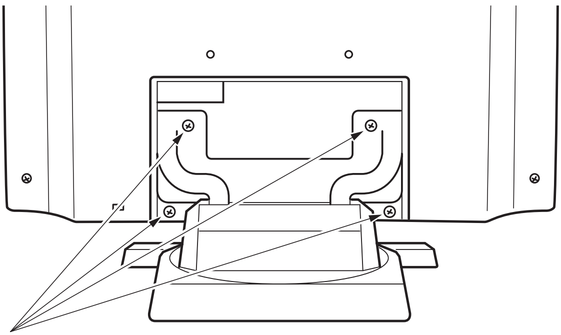
3 **液晶パネルに傷がつかないように、柔らかい布などを敷いた下図のような安定した場所に、液晶パネル面を下に向けて置きます。**



4 **スタンドを取り外します。**

ネジ（4 か所）を外した後、ツメで固定されていますのでスタンドをスライドさせて外してください。

⚠注意　スタンドは必ず手で持って作業してください。スタンドの落下により、破損、けがの恐れがあります。



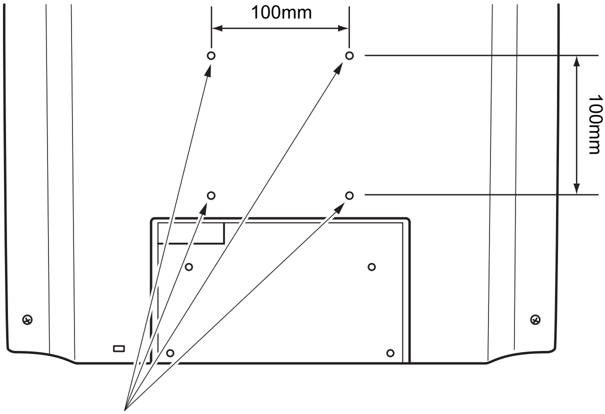
ドライバでネジを外します。（4 か所）

POINT

- 取り外したスタンド、カバー、ネジは、スタンド使用時に必要ですので、大切に保管してください。

5 本製品をアームや壁掛けキットに取り付けます。

本製品のアーム、壁掛けキット固定用ネジ穴（4 か所）に、アームや壁掛けキットのネジ穴を合わせ、アーム、壁掛けキットに添付されているネジ 4 本（M4 × 10mm）で取り付けてください。



6 アームまたは壁掛けキットを設置した後、ケーブルを接続します。

「ケーブルを接続する」手順 2（→ P.15）

重要

- アーム、壁掛けキットを設置する際は、アーム、壁掛けキットの取扱説明書を参照してください。

POINT

- アームまたは壁掛けキットを設置した後で、本製品背面のコネクタにケーブルを接続できない場合は、アームまたは壁掛けキットを設置する前にケーブルを接続してください。

スタンドの取り付け方法

・アーム、壁掛けキットを外してスタンドを使用する場合は、「アーム、壁掛けキットの取り付け方法について」（→ P.16）の逆の手順でスタンドを取り付けてください。

⚠注意

スタンドを取り付ける際は、固定用のツメ（1 か所）にひっかけてネジどめしてください。（→ P.17 手順 4）
ツメにのりあげた状態で取り付けると、ツメの破損や表示部が使用中に外れる恐れがあります。

6 ドライバ（INF ファイル）のインストールについて

パソコン本体に接続後、最初の電源投入時に、本製品のドライバ（INF ファイル）のインストールを要求されることがあります。この場合、画面の指示に従って一旦「プラグアンドプレイモニタ」として設定を完了させ、その後ドライバのダウンロード／インストールを行ってください。

POINT

- 画面上は、「プラグアンドプレイモニタ」または「VL-171SE」と表示されます。
- ドライバのインストールを行なわずに、そのまま「プラグアンドプレイモニタ」としてご使用になることもできます。ただし、最適な画面表示を行なうために、ドライバをインストールしてご使用いただくことをお勧めします。
- パソコン本体に、既に本製品のドライバ（INF ファイル）がインストールされている場合は要求されません。

最新の INF ファイルをダウンロードする

最新のドライバ（INF ファイル）は、富士通パソコン情報サイト FMWORLD.NET（http://www.fmworld.net/）よりダウンロードできます。
お使いの OS にあわせた INF ファイルをダウンロードしてください。
ダウンロード手順については、画面の指示に従ってください。

重要

- お使いの OS によっては、対応する INF ファイルが存在しない場合があります。その場合、このまま「プラグアンドプレイモニタ」としてご使用ください。
- 本製品の INF ファイルは、「VL-171SE」用のものをダウンロードしてください。

ドライバをインストールする

ダウンロードしたファイルをご覧になり、ドライバをインストールしてください。

7 液晶ディスプレイのセットアップ

AUTO セットアップアクション機能について

本製品に入力される解像度（モード）が今までに入力されたことのない解像度（モード）の場合に、自動的に判別し、最適な表示を得られるように自動的に調整します。

重 要

- AUTO セットアップアクションは本製品の対応する解像度（モード）でのみ動作します。
- 一度調整された解像度（モード）は設定値が本製品に記憶されるのでその後は AUTO セットアップアクションは動作しません。
- DOS 画面のような黒っぽい表示では動作しない場合があります。その場合は画面全体を白っぽい表示にしてから AUTO/EXIT ボタンで自動調整を行ってください。（→ P.21）

細かい設定を行う

本製品は画面下部にある AUTO/EXIT ボタンを押すだけで自動調整できます。さらに微調整したい場合のみ、メニュー画面での調整を行ってください。
画面下部にある MENU/ENTER ボタンを押して表示されるメニュー画面の中から、個別に選択して調整することができます。ボタン類の操作は、以下のようになります。

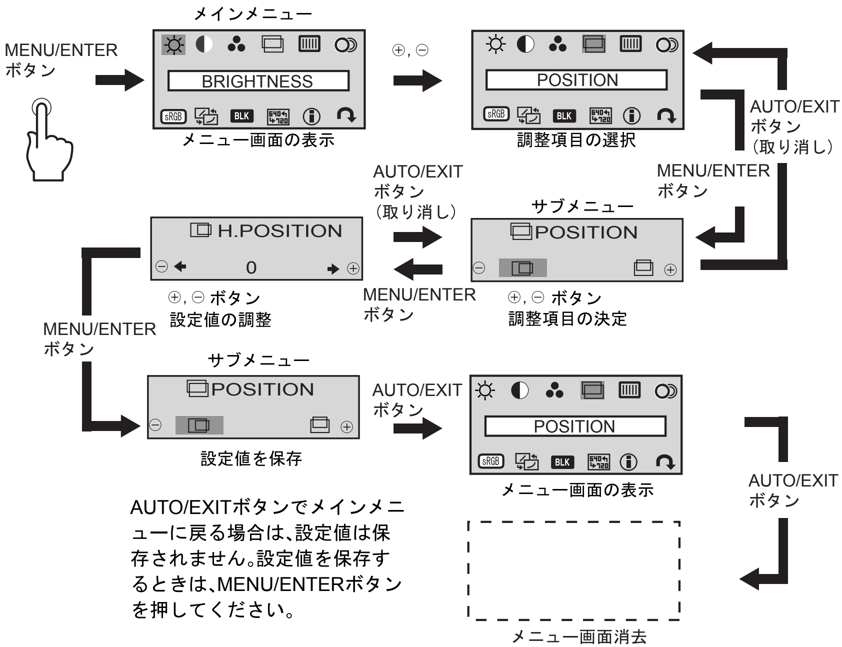
■ ボタンの機能

MENU/ENTER
- メニュー画面の表示
- 調整項目の決定
- 設定値の保存

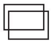
⊕, ⊖
- 調整項目の選択
- 設定値の調整
- 画面の明るさの調整

AUTO/EXIT
- メニュー画面の消去
- 調整項目の取り消し
- 設定値の取り消し
- 自動調整

□ 調整例



■調整項目の内容

アイコン	表　示	名　称	機　能
	BRIGHTNESS	ブライトネス	画面全体の明るさを調整します。
	CONTRAST	コントラスト	画面全体の濃淡の強さ（コントラスト）を調整します。
	COLOR	カラー調整	画面の表示色を調整します。固定値の設定や赤 / 緑 / 青の色合いを個別に設定できます。
	POSITION	水平垂直位置	表示位置を上下左右に調整します。
	CLOCK	クロック	帯状（縦）のノイズが発生する場合に調整します。
	FOCUS	フォーカス	文字のにじみや画面の水平方向のノイズが発生する場合に調整します。
	BLACK LEVEL	黒レベル	黒色のレベルを任意に設定できます。
	RECALL	リコール	ご購入時の設定値に戻します。 ・READJUSTING 全項目を戻します。 ・GEOMETRY 表示している解像度（モード）の画面位置、クロック、およびフォーカスを戻します。 ・COLOR ブライトネス、コントラスト、黒レベル、およびカラー調整を戻します。

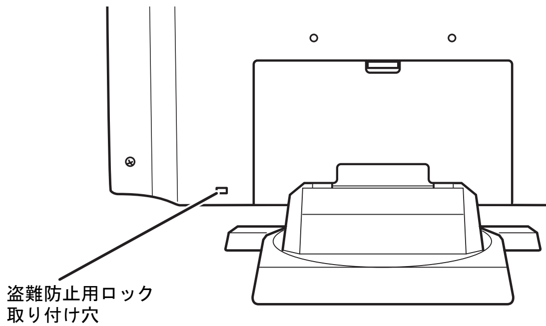
■その他の項目

メニュー画面の中には、前述の調整項目の他に以下のような機能のメニューがあります。

アイコン	表　示	名　称	機　能
	sRGB	sRGB	sRGB の ON/OFF の切り替えができます。
	PICTURE MODE	ピクチャーモード	画面の明暗のバランスを2種類から選べます。 PC　：通常のパソコン画面に適しています。 VIDEO ：動画に適したメリハリのある画像にします。
	TEXT MODE	テキストモード	DOS 画面表示時の解像度を設定できます。英語 DOS 時は、720 × 400 を選択してください。
	INFORMATION	インフォメーション	現在表示されている解像度、垂直同期周波数および各種調整項目（一部を除く）の設定値を表示します。

8 盗難防止について

本製品の背面には、盗難防止用ロック取り付け穴があります。市販の盗難防止用ケーブルを接続できます。



POINT

- 盗難防止用ロック取り付け穴は、Kensington 社製のマイクロセーバーセキュリティシステムに対応しています。
  商品名 : スリムマイクロセーバー
  商品番号 : 0522011（黒色ワイヤー）、0522040（白色ワイヤー）
  （富士通コワーコ株式会社取り扱い品 お問い合わせ : 03-3342-5375）

9　こんなときは

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、以下の内容をお調べください。お客様からお問い合わせの多いトラブルに関する症状、原因、対処方法を記載しています。問題が解決できない場合は、ご購入元にご確認いただくか、故障・修理に関するお問い合わせ先（「お問い合わせ先」→ P.29）にご相談ください。

画面が表示されない

症 状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
電源ランプが消灯している。	・電源コードが正しく接続されていない。または奥まで確実に接続されていない。	・電源コードを正しく、奥まで確実に接続してください。	P.15
	・電源が入っていない。	・電源を入れてください。	P.12
電源ランプが消灯し､キーボードやマウスが反応しない。	・パソコン本体の省電力機能の設定が高度(ACPI S3) になっている。	・パソコン本体の省電力機能の設定を確認してください。	パソコン本体の取扱説明書
電源ランプがオレンジ色に点灯している。 MENU/ENTERボタンを押すと「POWER SAVING」のメッセージが表示される。	・パソコンがスタンバイ状態になっている。	・キーボードのいずれかのキーを押すかマウスを動かしてください。スタンバイ状態が解除されます。	P.30
	・ディスプレイケーブルが本製品またはパソコン本体に、正しく接続されていない。	・本製品またはパソコン本体にディスプレイケーブルを正しく接続してください。	P.15
電源ランプが点灯するが､画面が表示されない。 場合によっては以下のメッセージも表示される。 「OUT OF RANGE SEE USER'S MANUAL H:***kHz V:***Hz」 「NO SYNC SIGNAL SEE USER'S MANUAL」	・標準表示仕様以外の解像度（モード）になっている。	・パソコン本体の設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	P.35 および パソコン本体の取扱説明書
	・パソコン本体より後に本製品の電源を入れた。	・パソコン本体と同時またはそれ以前に本製品の電源を入れてください。	－
	・ディスプレイケーブルが、本製品またはパソコン本体に正しく接続されていない。	・本製品またはパソコン本体にディスプレイケーブルを正しく接続してください。	P.15

画面がおかしい

症 状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
格子状の表示画面がちらつく。	・フォーカスが合っていない。	・フォーカスを調整してください。	P.22
縦帯状の縞模様が見えることがある。	・クロックの調整が適切でない。	・クロックの調整をしてからフォーカスの調整をしてください。	P.22
水平方向に表示がはみ出る。 画面いっぱいに表示されない。	・画面位置の調整が適切でない。	・クロックの調整を行ったあとに画面位置の調整を行ってください。	P.22
	・標準表示仕様以外の解像度（モード）になっている。	・パソコン本体の設定を標準表示仕様の解像度(モード）に変更してください。	P.35 および パソコン本体の取扱説明書
画面が消えることがある。	・電源コードが奥まで確実に接続されていない。	・電源コードを奥まで確実に接続してください。	P.15
文字の太さが場所によって異なる。	・フォーカス、クロックの調整が適切でない。	・クロックの調整をしてからフォーカスの調整をしてください。	P.22
	・1280×1024よりも低い解像度(モード)になっている。	・デジタル処理で擬似的に拡大処理しているので文字の太さが異なる場合があります。 最適な画面にするには「画面のプロパティ」で解像度を 1280 × 1024 に設定してください。	P.35 および パソコン本体の取扱説明書
電源投入直後やWindows の起動時または終了時に画面が点滅したり、乱れたりすることがある。	・パソコンからの信号が連続的に切り替わるためにおこる。	・故障ではありませんので、そのままお使いください。	—
表示画面にムラがある。(もやもやしている。)	・液晶パネルの表面を押した。	・本製品の電源を切り、その後電源を入れてください。	P.12

画面調整ができない

症 状	考えられる原因	対処方法	参照ページ
AUTO/EXIT ボタンによる自動調整ができず、以下のメッセージが表示される。「AUTO ADJUSTMENT FAILED SEE USER'S MANUAL」	・画面全体が極端に暗い色に設定された状態で自動調整が行われた。	・表示画面全体をできるだけ白画面にして、もう一度 AUTO/ EXIT ボタンを押して自動画面調整を行ってください。	P.21,P.28
AUTO/EXIT ボタンによる自動調整ができず、以下のメッセージが表示される。「UNSUPPORTED MODE SEE USER'S MANUAL」	・標準表示仕様以外の解像度（モード）になっている。	・メニュー画面のインフォメーションにより、現在表示されている解像度（モード）を確認し、パソコン本体の設定を標準表示仕様の解像度（モード）に変更してください。	P.23, P.35 およびパソコン本体の取扱説明書

POINT

▶ 表示画面を白画面にするには・・・

1. 次の操作を行います。
   - Windows XP の場合
     「画面のプロパティ」で「デザイン」タブをクリックし、〔詳細設定〕ボタンをクリックしてください。
   - Windows 2000 の場合
     「画面のプロパティ」で「デザイン」タブをクリックしてください。
2. 「指定する部分」の「▼」ボタンをクリックして「デスクトップ」を選択します。
3. 「色」の「▼」ボタンをクリックして白色を選択してください。
   壁紙や模様が設定してあるときは、「背景」タブで「壁紙」および「模様」を「なし」に設定してください。

お問い合わせ先

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、ご購入元にご確認いただくか、以下それぞれのお問い合わせ先にご相談ください。

＊故障・修理に関するお問い合わせ先
［法人のお客様］
■「富士通ハードウェア修理相談センター」
　・フリーダイヤル　0120-422-297
　・お問い合わせ時間　9：00 〜 17：00（土曜、日曜、祝日および年末年始を除く）
［個人のお客様］
■「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」
　・フリーダイヤル　0120-950-222
　・お問い合わせ時間　24 時間・365 日対応

＊技術的なご質問、ご相談のお問い合わせ先
■「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」
　・フリーダイヤル　0120-950-222
　・お問い合わせ時間　9：00 〜 17：00（土曜、日曜、祝日を除く）

- おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- 各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。
  お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
- システムメンテナンスのため、お問い合わせ時間であっても受け付けを休止させていただく場合があります。

10 スタンバイ（省電力）機能について

本製品はパソコンのスタンバイ機能に対応しています。この機能は、マウスおよびキーボードが一定時間操作されないと、画面の表示を中断し、電力の消費を抑えます。

画面の表示を中断している状態をスタンバイといい、このとき本製品の電源ランプはオレンジ色に点灯しています。スタンバイから元の状態に戻すには、キーボードのいずれかのキーを押すかマウスを動かします。
本製品は、パソコン本体の制御に応じて、次の表に示すいずれかのスタンバイ状態に移行します。（スタンバイ機能については、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。）

		最大消費時	最小消費時（省電力動作時）			電源スイッチ「オフ」時
消費電力		35W	1.8W	1.8W	1.8W	1.6W
入力信号	映像	あり	なし	なし	なし	－
	水平同期信号	あり	なし	あり	なし	－
	垂直同期信号	あり	あり	なし	なし	－
動作	画面表示	表示あり	表示なし	表示なし	表示なし	表示なし
	電源ランプ	緑	オレンジ	オレンジ	オレンジ	消灯

POINT

- 電源「オフ」状態のエネルギー消費は、電源プラグをコンセントから抜くことにより、避けることができます。

■ACPI について

ACPI の設定が高度 (ACPI S3,S4) に設定されている場合、省電力動作時には、パソコン本体のアウトレットから電力が供給されなくなります。
このため、ディスプレイの電源コードをパソコン本体のアウトレットに接続している場合、ディスプレイの電源は入りません。

詳細については、パソコン本体の取扱説明書を参照してください。

POINT

- 「ACPI」とは「Advanced Configuration and Power Interface」の略で、外部に接続した周辺機器の電力管理まで OS で制御する電力管理の規格です。

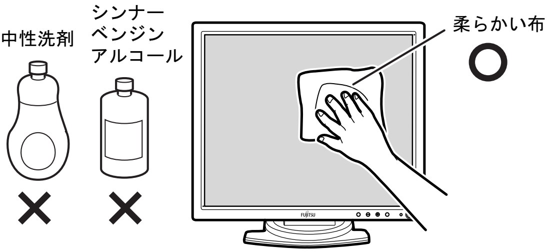
11 日常のお手入れ

清掃する

お手入れの前に本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントまたはパソコン本体のアウトレットから抜いてください。

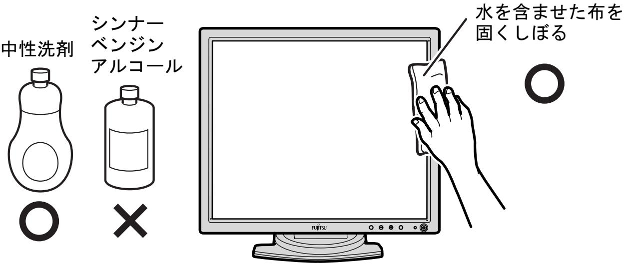
□ 画面

ガーゼなどの柔らかい布で拭いてください。



□ カバー

水または中性洗剤を含ませた布を、固く絞って拭き取ってください。中性洗剤を使用して拭いた場合は、水に浸した布を固く絞って中性洗剤を拭き取ってください。また、拭き取りのときには、本製品に水が入らないように十分注意してください。



重要

- 市販クリーナは、以下の成分を含んだものがあり、画面の表面コーティングやカバーを傷つける場合がありますので、ご使用を避けてください。
  - ・アルカリ性成分を含んだもの
  - ・界面活性剤を含んだもの
  - ・アルコール成分を含んだもの
  - ・シンナーやベンジンなどの揮発性の強いもの
  - ・研磨材を含んだもの
  - ・化学ぞうきん

  など

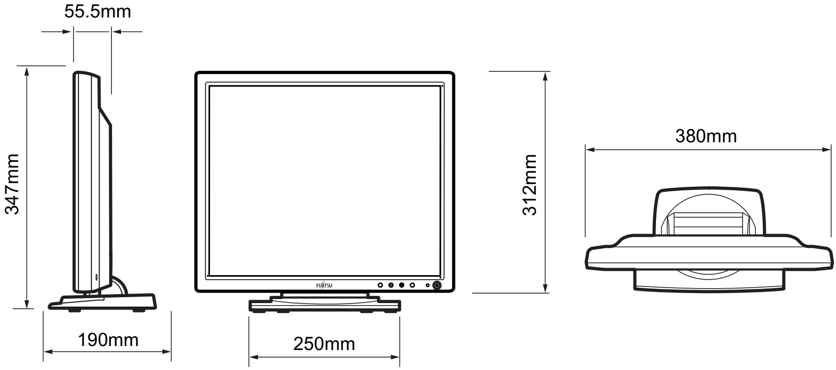
環境への配慮のお知らせ

本製品は、旧通商産業省の設置する産業構造審議会　廃棄物処理・再資源化部会の作成した、「再生資源の利用の促進等に資するための製品設計における事前評価マニュアル作成ガイドライン」（平成 6 年 7 月）に準拠して、機器のリサイクルに適した設計を行っています。
本製品の所有者が事業主の場合、本製品の廃棄時は産業廃棄物の扱いとなりますので、産業廃棄物処理業の許可を取得している会社に処分を委託する必要があります。弊社では「富士通リサイクル受付センター」を用意し、お客様の廃棄のお手伝いをしておりますのでご利用ください。
詳しくは、ホームページ http://eco.fujitsu.com/jp/ の「富士通リサイクルシステム」をご覧ください。
なお、法人・企業以外のお客様は、お申し込みできません。
本製品の構成部材（プリント板、シャーシ）には、微量の重金属（鉛、クロム）や化学物質（アンチモン）が使用されています。使用済み製品を廃棄される場合は、上記のようにリサイクルにご協力ください。
液晶ディスプレイ内の蛍光管の中には水銀が含まれています。
個人のお客様が本製品を廃棄する場合は、必ず弊社専用受付窓口「富士通パソコンリサイクル受付センター」までお申し込みください。
受付窓口の電話番号、お申し込み方法などについては AzbyClub ホームページ（http://azby.fmworld.net/recycle/）をご覧ください。

12 仕様

本体仕様

項目		仕様
接続 PC 本体		FMV シリーズ、AT 互換機
入出力 I/F	映像信号	アナログ　RGB(ミニ D-Sub15 ピン) 0.7Vp-p(正極性)、75Ω インピーダンス
	同期信号	セパレート方式 :TTL レベル (正 / 負極性)
	DDC	DDC1、DDC2B(VESA)
表示部	解像度	1280 × 1024 ドット
	液晶パネル	TFT カラー液晶
	表示色	1677 万色
	表示寸法	337.9mm(H) × 270.3mm(V)
	画面サイズ	17 型 (対角 43cm)
	画素ピッチ	0.264mm × 0.264mm
機能	表示モード	VGA:640 × 400/480
		SVGA:800 × 600
		XGA:1024 × 768
		SXGA:1280 × 1024
		その他 :720 × 400
	チルト	下 0 ～上 20 度
	スイーベル	左右各 90 度
電源	入力	AC100V 50/60Hz
	最大消費電力	35W
	最小消費電力 (省電力動作時)	1.8W
	電源スイッチ「オフ」時	1.6W
寸法		380mm(W) × 347mm(H) × 190mm(D)
質量		約 3.7 kg（本体） 400g（添付品）
使用条件		温度 :5 ～ 35 ℃
		湿度 :10 ～ 90%(結露しないこと)


55.5mm
347mm
190mm
250mm
312mm
380mm

標準表示仕様

本製品には、ご購入時に下表の 14 種類の解像度（モード）の調整値が登録されています。
（走査方式がインタレースの信号は対応していません。）

No.	解像度	水平周波数	垂直周波数	極性（H/V）	表示可能解像度[注]（モード）
①	640 × 400	31.5kHz	70Hz	(-/+)	○
②	640 × 480	31.5kHz	60Hz	(-/-)	○
③	640 × 480	37.5kHz	75Hz	(-/-)	○
④	640 × 480	37.9kHz	72Hz	(-/-)	○
⑤	720 × 400	31.5kHz	70Hz	(-/+)	○
⑥	800 × 600	35.1kHz	56Hz	(-/-)（+/+)	○
⑦	800 × 600	37.9kHz	60Hz	(+/+)	○
⑧	800 × 600	46.9kHz	75Hz	(+/+)	○
⑨	800 × 600	48.1kHz	72Hz	(+/+)	○
⑩	1024 × 768	48.4kHz	60Hz	(-/-)	○
⑪	1024 × 768	56.5kHz	70Hz	(-/-)	○
⑫	1024 × 768	60.0kHz	75Hz	(+/+)	○
⑬	1280 × 1024	64.0kHz	60Hz	(+/+)	◎
⑭	1280 × 1024	80.0kHz	75Hz	(+/+)	○

注　○ : 表示可能
　　◎ : 推奨解像度（モード）

重要

- 接続するパソコンの種類により、表示位置などが多少ずれることがあります。その場合は、画面下部にある AUTO/EXIT ボタン（→ P.21）を押して画面の自動調整を行ってください。自動調整で調整しきれない場合は、メニュー画面の水平垂直位置とフォーカスで調整してください。（→ P.22）パソコン側での微調整は行わないでください。
- 上表以外の解像度（モード）にパソコンを設定すると、正常な表示がされなくなる場合があります。
- 1280 × 1024 以外の解像度（モード）も、すべてフルスクリーン表示となります。
- 1280 × 1024 以外の解像度（モード）では、文字の輪郭がはっきり見えなかったり、細かなストライプの太さが揃わなかったり、縦横比が異なって画像等にゆがみが発生したりすることがあります。これは、擬似的に拡大表示（フルスクリーン表示）しているためであり、故障ではありません。
- 上表の解像度（モード）であっても、スキャンコンバータで表示された NTSC 信号については表示品位を保証するものではありません。
- 640 × 400 と 720 × 400 の解像度（モード）はメニュー画面から手動で切り替えてください。（→ P.23）

コネクタ仕様

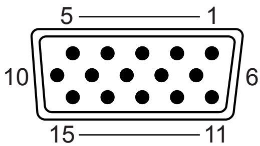
■ D-SUB 信号入力コネクタ（15 ピンミニ D-SUB コネクタ）

□ 端子配列表

No.	信号	No.	信号	No.	信号
①	R（映像）	⑥	アース	⑪	NC
②	G（映像）	⑦	アース	⑫	DDC DATA
③	B（映像）	⑧	アース	⑬	水平同期
④	NC	⑨	NC	⑭	垂直同期
⑤	アース	⑩	アース	⑮	DDC CLOCK

注　NC: 未接続

□ 端子配列図



FMV シリーズ
カラー液晶ディスプレイ -17（VL-171SE）
オンラインマニュアル

B5FY-4081-03 Z0-00

発 行 日　2004 年 12 月

発 行 責 任　富士通株式会社